

江戸東京博物館特別展「縄文2021」に青梅市所有の注口土器などが出品されています

10月9日(土)～12月5日(日)に江戸東京博物館で開催中の特別展「縄文2021―東京に生きた縄文人―」に、郷土博物館で所蔵している「重要文化財 寺改戸遺跡土壇出土品」をはじめ、「東京都指定有形文化財 駒木野遺跡26b号住居跡出土土器」など、市内の遺跡から出土した土器、石器等20点が展示されています。



△重要文化財 寺改戸遺跡土壇出土品(左側が注口土器)

なお、江戸東京博物館での展示終了後、出品した品々を郷土博物館でも展示する予定です。問い合わせ 郷土博物館 ☎23・6859

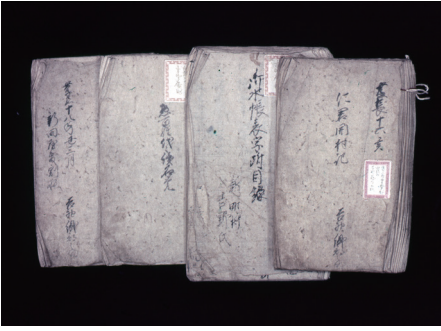
東京文化財ウィーク2021

10月30日(土)～11月7日(日)に、都内全域で国・都指定の文化財が公開される「東京文化財ウィーク2021」(都教育庁ホームページ https://www.syougai.metro.tokyo.lg.jp/ssaiku/week.html 参照)が開催されます。

指定文化財の特別公開

10月30日(土)～11月7日(日)に、都内全域で国・都指定の文化財が公開される「東京文化財ウィーク2021」(都教育庁ホームページ https://www.syougai.metro.tokyo.lg.jp/ssaiku/week.html 参照)が開催されます。市では、指定文化財の公開場所に解説カードを設置します。

なお、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ポスターとガイドブックの配布、文化財解説ボランティアによる解説を中止します。



青梅市市制施行70周年記念式典をライブ中継します

青梅市が市制施行70周年を迎えたことを記念し、10月23日(土)に記念式典を行います。当日に式典の様子をインターネット上でライブ中継します。式典には、多年にわたり市政の発展に寄与された方々やご協力いただいた方々をお招きしています。ぜひ、ご覧ください。

詳細は、市ホームページ(記事ID…34939)をご覧ください。

※通信料は自己負担

問い合わせ 秘書広報課秘書係



青梅探訪 うんちく講座&散歩

みんなの知らない永山

日時 11月13日(土) 午前9時30分～11時30分

会場 郷土博物館

内容 都指定有形文化財

会場 郷土博物館

内容 都指定有形文化財

会場 郷土博物館

内容 都指定有形文化財

会場 郷土博物館

内容 都指定有形文化財

会場 郷土博物館

内容 都指定有形文化財

会場 郷土博物館

内容 都指定有形文化財

会場 郷土博物館

費用 500円(資料代)

服装・持ち物 歩きやすい服装、履きなれた靴

筆記用具、飲み物

※交通費、昼食代は別途

ご用意ください。

申し込み 住所、氏名

電話番号を電話または

電子メールで

@city.ome.lg.jp

会教育課へ

※メールの件名は「うんちく講座&散歩申し込み」としてください。

講師 大倉千彌也氏、村野公一氏

定員 先着20人(予約制)

青梅市の文化遺産 58 墨江座

市文化財保護指導員 東山啓子

青梅には、明治・大正以来、初音座と墨江座の芝居小屋があり、その後、それぞれ青梅大映(大映系)、青梅キネマ(松竹・東宝系)に変わりました。また、戦後の一時期、青梅セントラル劇場(洋画専門)が、映画館は3つになり、当時、青梅は西多摩地域で娯楽文化の中心でした。

今回は、墨江座を中心に青梅の映画館の歴史について紹介します。墨江座は、青梅町と周辺の有志によって作られた青梅墨江劇場組合によって、大正6(1917)年10月に新築移転した西多摩郡役所の建物を譲り受け開場しました。

大正5(1916)年、青梅町役場発行の「青梅案内」には、墨江座について言及されており、大正13(1924)年版には記載されています。

「青梅キネマ」も昭和43年(1919)年1月の「青梅墨江劇場組合議事録」があることから、大正5～8年頃に設立したと考えられます。

その後、すでにあった初音座とともに新組合を発足させ、興行を順調に行っていました。大正15(1926)年1月の大火により、墨江座は焼失してしまいました。

数年後、同じ場所に別の経営者による「青梅キネマ」が映画常設館として開館し、松竹や東宝の映画を主に放映しはじめました。

関係者の話によると、柿落としては、松竹映画の「愛染かつら」(昭和13(1938)年9月封切)が上映され、大盛況だったという話です。

問い合わせ 郷土博物館 ☎23・6859



△青梅キネマ

写真で振り返る青梅市 (答え合わせ)

広報おうめ10月1日号に掲載した写真は、昭和43年ごろに二俣尾海禅寺前より南側に向けて撮影したものです。当たりましたか?

写真で振り返る青梅市 (パート3)

次の写真はどこの写真でしょうか? 答えは広報おうめ11月1日号で!



お詫びと訂正

広報おうめ9月15日号8面「特別展 創立100周年記念 青梅信用金庫所蔵美術展」で出品画家名を「鈴木竹伯」としましたが、正しくは「鈴木竹柏」です。お詫びして訂正します。

問い合わせ 市立美術館 ☎24・1195

10月の日曜納付窓口

日時 24日(日) 午前9時～午後4時 問い合わせ 収納課収納管理係

10月の納期限(11月1日)

▷市・都民税…3期 ▷国民健康保険税…4期 ▷後期高齢者医療保険料…4期 ▷介護保険料…4期

中央図書館 ☎22-6543

☆いずれも…費用無料、直接会場へ

今井図書館おはなし会 日時=10月16日(土) 午前11時～11時15分▷会場=今井市民センター和室▷対象=4歳児以上▷内容=昔話などのおはなしの語り、絵本の読み聞かせ▷定員=先着12人▷協力=図書館ボランティア

青梅図書館おはなし会 日時=10月17日(日) 午前11時～11時15分▷会場=青梅図書館おはなしの部屋▷内容=昔話などのおはなしの語り、絵本の読み聞かせ▷定員=先着10人▷協力=図書館ボランティア「青梅おはなしの会」

おはなし会 日時=10月23日(土) 午前11時～11時15分▷会場=おはなしの部屋▷対象=4歳児

以上▷内容=昔話などのおはなしの語り、絵本の読み聞かせ▷定員=先着8人▷協力=図書館ボランティア

小学生以上向けおはなし会 日時=10月23日(土) 午後3時～3時15分▷会場=おはなしの部屋▷対象=小学生以上▷内容=昔話などのおはなしの語り、絵本の読み聞かせ▷定員=先着8人▷協力=図書館ボランティア

ちっちゃいこのおはなし会 日時=10月24日(日) 午前11時～11時15分▷会場=おはなしの部屋▷対象=3か月(首がすわってから)～4歳児と保護者▷内容=絵本の読み聞かせや手遊び、わらべうた等▷定員=先着8人

次号の発行は11月1日です

市役所・市主催事業等へお出かけの際は、マスクの着用、体温の測定、手指の消毒、ボールペンのご持参にご協力ください。体調がすぐれない場合は、ご遠慮ください。

